



電話会議の開始

電話会議を開催するには、次の簡単な手順に従います：

1. 電話会議の参加者に以下を通知します：
 - i. 会議開催の日時
 - ii. 会議用電話番号
 - iii. Mikogo セッション ID
2. 電話をかける。約束をした開始時刻に会議用電話番号に電話をします。セッション番号とあなたの名前を聞かれます。電話会議の主催者の場合は、あなたのセッション ID の後にアスタリスク（*）を加えてください。（電話のメッセージのシャープ（#）とは違います）。この接続であなたは下記に示す主催者限定の操作が出来るようになります。

会議中の操作 機能

電話会議中に次のコントロールキーが用意されています。

* 2 = 参加者数	通話中の参加者数の確認ができます。
* 5 = リスニングモードの切り替え	<p>参加者に対して 3 種類のリスニングモードがあります - デフォルトモードでは、誰もが話すことができる自由会話モードになっています。</p> <p>* 5 を一度押すと参加者の声が聞こえなくなります。(ミュート・モードといいます)参加者は *6 を押すことにより、個々に自分自身をミュートを取り消して皆に聞こえるようにできます。</p> <p>*5 をもう一度押すと参加者がミュートの取り消しができないミュート・モードになります。</p> <p>*5 を 3 回目として押すと参加者の誰もが話せる自由会話モードに戻ります。</p>
* 6 = 発信制御ミュート	<p>*6 を押すとあなたのラインをミュート状態にします。</p> <p>*6 を再度押すとミュートを解除します。</p>
* 7 = 参加制限	<p>*7 を押すことにより会議に接続できなくします。これは会議のセキュリティ上必要な時に会議への接続をブロックする機能です。</p> <p>*7 を再度押すとブロックが解除され会議に接続できるようになります。</p>
* 8 = トーン・コントロール	<p>既定の設定では入室、退出の際にトーンが (on) になっています。</p> <p>*8 を一度押すと入室、退出の際にトーンが (off) になります。</p> <p>*8 をもう一度押すと入室トーンを off、退出トーンを on にします。</p> <p>*8 を 3 回目押すと、入室トーンを on、退出トーンを off にします。</p> <p>*8 を 4 回目押すと既定の設定に戻ります。入室、退出の際にトーンが (on) になります。</p>



国際ダイヤルイン番号:

海外からの参加者は、自国でのローカル番号にダイヤルしてセッションに参加できます。海外の参加者の国名を下記の表で見つけて、記載してある電話番号を海外参加者に伝えてください。（9桁の Mikogo セッション ID も伝えてください）。

オーストラリア	0061-1300-052-321 *
オーストリア	0043 (0)-1-265-05-70
チェコ共和国	00420-225-989-113
フランス	0033 (0)-1-8014-0610
GCC/アラビア半島	00973-1656-8360
ドイツ	0049-(0)-631-206-9410
イスラエル	00972-76-599-0050
日本	0081-3-5050-5090
韓国	0082-(0)-70-7917-6575
メキシコ	0052-899-274-8955
オランダ	0031-(0)-20-322-3040
ポルトガル	00351-21005-1181
ルーマニア	0040-317-807-300
南アフリカ	0027-87-825-0120
スペイン	0034-91-119-6740
スイス	0044-(0)-44-595-9060
英国	0044-(0)-784-843-2912 **
米国	001-209-647-1300

* オーストラリア国外からはこの番号は使えません。オーストラリアでは二段階のダイヤル工程があります。1300番号に電話をかけてください、シドニーかメルボルンのどちらかのローカル固定電話が与えられます。

** これは、携帯電話専用のダイヤルイン番号です。携帯電話通話料金について、お使いの携帯電話のプロバイダに確認してください。

会議通話を終了する

あなたが電話会議を終了したら電話を切ってください。最後の人が電話を切ると電話会議は終了します。